



MECENAT
AWARDS
2018

メセナアワード2018

2018年11月29日発行

●

発行人

尾崎元規

●

編集人

伊藤恵理 | 佐藤華名子 | 齊藤 望 | 福森真由美 | 澤田澄子

公益社団法人企業メセナ協議会

●

デザイン

ND Cグラフィックス

●

印刷

宮川印刷株式会社



発行

公益社団法人企業メセナ協議会

108-0014 東京都港区芝5-3-2 アイセザビル8階

Tel. 03-5439-4520 Fax.03-5439-4521

●

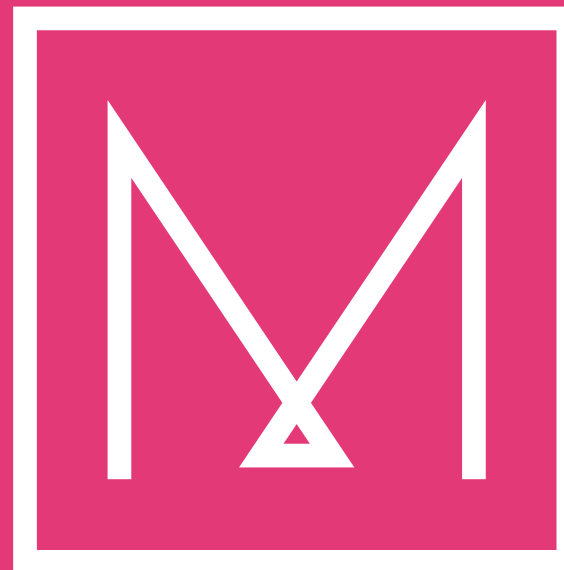
公益社団法人企業メセナ協議会は、
企業や芸術・文化にかかわる個人・団体が集い、
芸術文化の振興とこれを通じた
社会創造に取り組んでいます。

詳しい事業内容はWEBサイトをご覧ください。

<http://www.mecenat.or.jp/>

©企業メセナ協議会

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



MECENAT AWARDS 2018

メセナアワード2018

メセナアワード

企業によるメセナの充実と
社会からの関心を高めることを目的に、
1991年に「メセナ大賞」(2003年より
「メセナアワード」に改称)を創設しました。
17年までに、全国各地の優れた
メセナ活動207件を表彰してきました。

14年3月、協議会設立25周年の節目を捉え、
メセナ認定制度「This is MECENAT」を
スタートしました。

これを機に、「メセナアワード」は
「This is MECENAT」の認定活動の中から、
特に優れた7活動を表彰しています。

04 ごあいさつ

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

05 メセナアワード2018 受賞活動

06 2018年度のメセナアワード

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長／大日本印刷[株] 飯田直子

07 メセナアワード トロフィー

08 大賞

メセナ大賞 ————— [株]講談社

10 トップ・インタビュー

多様な出版文化に触れることで心豊かな読者を育てたい
[株]講談社 代表取締役社長 野間省伸

12 優秀賞

みんな笑顔で賞 ————— アコム[株]
アートで未来盛り上げ賞 — 損害保険ジャパン日本興亜[株]
芸術創庫賞 ————— [株]東横イン
酒芸の極み賞 ————— 八戸酒造[株]
瞬間の芸術賞 ————— 富士フイルム[株]

22 特別賞

文化庁長官賞 ————— べんてる[株]
キャノンマーケティングジャパン[株]

24 選考評

26 これまでの受賞活動

32 This is MECENAT 2018 認定活動一覧

36 [公社]企業メセナ協議会 会員

38 [公社]企業メセナ協議会の主な活動

ごあいさつ

このたび「メセナアワード2018」の受賞活動を決定いたしました。受賞される企業の皆さま、誠におめでとうございます。

本賞は、優れたメセナ活動を行った企業や企業財団等に対して、その功績を称え、活動の一層の充実を祈念してお贈りするものです。1991年に「メセナ大賞」として創設、2003年にメセナアワードと改称し、本年度で28回目を迎えます。

「メセナアワード2018」は、メセナ認定制度「This is MECENAT 2017」に登録された活動を選考対象としています。今年も全国の多様な活動が認定され、企業のメセナ活動が各地域で着実に展開されている姿が浮き彫りになりました。いずれもすばらしい活動を日々推進されている企業のご努力に心から敬意を表するとともに、審査委員の皆さまには、「メセナアワード」選考にあたり、真摯にご議論を尽くしてくださいましたことに感謝申し上げます。

今年度の受賞活動でも、子どもたちへの読書や音楽鑑賞機会の創出、有形文化財や写真文化の保護と伝承、アートにかかわる人への柔軟で幅広い支援など、経営資源を活かしながら地道に、そして丁寧に続けられている活動が多く見られました。特別賞では企業同士が主体的に連携してそれぞれの強みを活かした取り組みに光が当たり、メセナ活動の新たな展開を感じさせました。

文化の祭典でもある2020年の東京オリンピック・パラリンピックが間近に迫ってきました。これからさらに多くの文化プログラムが展開される中、全国各地で地道にメセナ活動に取り組む企業の力がそれらを支えていくことにもなります。協議会としても2021年以降も見据えながら、文化と経済の両輪による豊かな社会づくりを目指し、今後も一層の芸術・文化による社会創造に努めてまいります。引き続き皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

メセナアワード2018 受賞活動

企業や企業財団、それらの連合体が取り組むメセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動を表彰する「メセナアワード」。第28回を迎える本年は「This is MECENAT 2017」で認定された全国152件（80社・団体）の活動より、メセナ大賞と5件の優秀賞および特別賞として文化庁長官賞が選ばれました。

大賞

メセナ大賞

株式会社講談社

本とあそぼう 全国訪問おはなし隊

優秀賞

みんな笑顔で賞

アコム株式会社

「笑顔のおてつだい」バリアフリーコンサート
アコム“みる”コンサート物語

アートで未来盛り上げ賞

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

SOMPO アート・ファンド

芸術創庫賞

株式会社東横イン

ART FACTORY 城南島の運営

酒芸の極み賞

八戸酒造株式会社

sake × art 日本酒を通じた陸奥八仙の取り組み

瞬間の芸術賞

富士フイルム株式会社

「写真の過去・現在・未来」を発信し、「人」と「人」をつなぐ
FUJIFILM SQUARE(フジフイルム スクエア)の活動

特別賞

文化庁長官賞

べんてる株式会社

キャノンマーケティングジャパン株式会社

校舎の思い出プロジェクト

※優秀賞にはそれぞれ特に評価の対象となった点を賞名に反映しています。

2018年度のメセナアワード

メセナアワード トロフィー メセナ大賞 | 優秀賞5賞へ贈呈

アーティストの制作によるオリジナルトロフィーを贈呈いたします。
協力：[株]ワコールアートセンター

「メセナアワード2018」受賞企業ならびにご関係の皆さまに心よりお祝い申し上げます。
本年度は、This is MECENAT 2017に登録された全152件の活動を対象に選考が行われました。
全国津々浦々、これほど豊かに企業による芸術・文化への貢献が展開されているのだと、毎年うれしい驚きをもって認定・顕彰部会での検討にあたらせていただいています。

メセナアワード2018において顕彰させていただく7つの活動は、いずれもさりげない風貌をしていますが、社会ととり結びながら未来を創造していこうとする強い意志を感じる取り組みです。継続や定着に重きをおかれ、それを下支えするための資源の投下、推進の仕方に大きく心を砕かれていることに、同じく企業メセナを担当する者として、深く感じ入りました。

選考委員の先生方には、この度も真摯なご議論に感謝申し上げます。先生方が審査と等しくエネルギーを傾け協作くださった賞名は、受賞企業ならびに関係者の皆さまにとりまして、何よりの記念とお喜びいただけるものと思っております。

受賞活動、そしてThis is MECENATに登録くださった活動が、より一層発展されますことを期待いたしますとともに、企業メセナ協議会の認定・顕彰事業が、その一助となりますよう、今後も微力ながら貢献してまいりたいと存じます。

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長
大日本印刷[株] ICC本部 ミュージアムラボ推進室長

飯田直子

The seed
of
light
2018年
155×155×118mm
ガラス



2018-2020 トロフィー制作 青木美歌 | あおき・みか

平成29年度ポーラ美術振興財団在外研修員としてアイスランドにて研修。武蔵野美術大学卒業後、文化庁新進芸術家海外研修制度にてイギリスへ留学。Royal College of Art修士課程修了。菌類やウイルス、植物等、有機的なフォルムをモチーフに、目に見えない生命の在りようをテーマとした作品を発表している。

<http://www.mikaaki.jp>

作品紹介 ● 多様化するメセナ活動に共通するモチーフを考えた際に、種子の形態のイメージがアイディアの中に出てきました。それは、活動に携わった人々は皆、輝く種を受け取るような行為になると感じたからです。一人ひとりの中で感性が育まれ、いずれ花を咲かせたり、大きな木になるなど、豊かな森のような社会をつくる担い手になっていく可能性を秘めています。そのような可能性が無数に発生しているイメージで、ガラスの中に小さな気泡を含めたデザインにしました。活動に参加する人にチャンスを与えること、それが未来につながっていくことから、“The seed of light” (光の種)というタイトルをつけました。

気泡の部分に光があたることで、キラキラと優しく煌きます。吹きガラスのテクニクで制作しており、一つひとつが個性を持った形態をしています。ガラスという素材が持つ有機的な表情や、光を透過させたときに発生する影もお楽しみいただけましたら幸いです。

株式会社講談社

本とあそぼう 全国訪問おはなし隊

【活動地域：全国各地】

1909年に創業した講談社は、書籍の出版を軸に、デジタル事業や海外ライツビジネスなど、時代に即した幅広い事業を展開している。「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」は、次代を担う子どもたちへの読書推進を目的に、創業90周年の記念にスタートした取り組みだ。全国47都道府県におはなしを届け、本好きな子どもに育ってほしいという願いから始まった活動は、同社文化事業の大きな柱の一つとなっている。

4トン車を改造したキャラバンカー2台に、他社の寄贈本もあわせた約550冊の絵本や児童書を積載し、それぞれ一つの県を1カ月かけて巡回する。地域の幼稚園や保育所、図書館など、約50会場ずつ訪問し、紙芝居・絵本の読み聞かせと積載本の自由閲覧を組み合わせた1時間のプログラムを行う。キャラバンカーはどこへでも走り続け、2018年3月までに訪問回数は21,447回、走行距離は約104.2万キロとなった。

読み聞かせは、同社契約スタッフ18名が「隊長」となって地域のボランティアとともに担当し、ドライバーは日本通運に協力を依頼。事前のボランティア説明会やドライバー講習会など、参加者全員が活動の共通認識をもちながら、安全面の配慮も十全に行う。さらに14年からは、現地訪問が難しい僻地校や特別支援学校などにも絵本を届けようと、無償貸出サービス「おはなし えほんバス」を開始。特製の輸送ケースに、同社が発送先に応じて点訳絵本や触る絵本など、季節に応じた良質な本を選び、送料も負担している。

訪問先も新たに拡大し、海外での展開も始まった。絵本の力を信じ、これからも未来を生きて子どもたちの心に寄り添い続けていく。

評価ポイント

- 経営資源をいかして、子どもたちの情操教育とともに、読書文化の継承に寄与している。
- 全国各地に応じたきめ細やかな支援を長年にわたって継続し、出版文化の裾野を広げている。



【上】キャラバンカーでの自由閲覧。子どもたちは、思い思いに楽しんで絵本と触れ合っている
 【下】「おはなし えほんバス」では盲学校や狭小地の園、学校へ20～25冊ほどを届けている

株式会社講談社
 企業プロフィール
 [2018年4月現在]

● 本社所在地：東京都文京区
 創業年：1909年
 資本金：3億円
 従業員数：924名
 主な事業：出版事業、
 読書推進事業、顕彰事業
 URL: <https://www.kodansha.co.jp/>

トップ・インタビュー

多様な出版文化に触れることで 心豊かな読者を育てたい

株式会社講談社 代表取締役社長 野間省伸

メセナ大賞で受賞、誠におめでとうございます。長年にわたって、全国各地の子どもたちの情操教育とともに、読書文化の継承に寄与されている点などが高く評価されました。

ありがとうございます。「メセナ活動」というよりも純粋に未来の読者を増やしたいという想いから始まった活動であったので、この度の受賞は正直意外で、驚きました。ご存じの通り「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」は全国の幼稚園、保育所、書店などの皆さま、「おはなし隊」の隊長の方々、読み聞かせのボランティアの皆さま、あと恐らく最もたいへんな役割を担ってくださっているドライバーの皆さまに支えられて成り立っている活動です。我々だけでできることではなく、ご協力いただいた方々のサポートあつての受賞であるたいへんありがたく思っています。

創業以来、時代に即して幅広い事業に取り組まれていらっしゃいます。経営の中で、メセナ活動をどのように位置づけていますか。また、今後の展開についてお聞かせください。

我々は出版物を始めとしてコンテンツをつくる事業を行っています。そのうえで、さまざまなことを知り、人と会うことは非常に大きな意味を持ちます。中でも子どもたちの新鮮で想像を超えた視点、反応からは貴重な経験を得ています。その他のCSR活動として、オーストラリアなどで植林支援を行っていますが、現地にはあらゆる面から森林資源の活用や保全にかかわっている「フォレスト」と呼ばれる専門家がいます。日本ではまだなじみの薄い職業で、私自身も訪問時に初めて知りました。「おはなし隊」と同様に、こ



ういった新たな知見から得た多くの刺激はやがて本業につながり、生きてくと思っています。

「おはなし隊」は創業90周年記念事業としてスタートし、来年は創業110周年、「おはなし隊」は20周年を迎えます。実は読書推進活動のさらに新しいかたちを模索しているのですが、今のところ現在の活動をを超えるものが出てきていません。今後の展開がどうなるかまだわかりませんが、今までの参加者が延べ約190万人にのぼっていること、また今回の受賞が活動継続の後押しになると思っています。こうして活動を長く続けていると、徐々に「おはなし隊」参加者が社会人になり、その中から編集者、記者など出版関係の仕事につく人も生まれており、次世代に影響を与えられていることをうれしく思います。

つくり手側として今最も難しくなっているのは、捨てるものは買わない傾向にある市場に対してどんなものを生み出していくかということ。消費財でなく、手元に持っておきたくなる、文化財として価値のある出版物をつくっていかないといけないと思っています。

出版不況と呼ばれる昨今ですが、子どものころ好きだったものにはきっといつか戻ってきます。デジタル媒体のよさ、紙の媒体のよさ、それぞれをうまく提供していきたいと考えています。

のま・よしのぶ

●

1969年1月13日生まれ
91年3月慶應義塾大学
法学部政治学科卒業
91年4月三菱銀行入行
99年1月東京三菱銀行退職
99年2月講談社取締役就任
2003年2月常務取締役
04年2月代表取締役副社長
11年3月代表取締役社長
現在、凸版印刷株式会社取締役
日本出版販売株式会社
取締役 など

アコム株式会社

「笑顔のおてつだい」バリアフリーコンサート

アコム“みる”コンサート物語

【活動地域：全国各地】

『「笑顔のおてつだい」バリアフリーコンサート アコム“みる”コンサート物語』は、1994年に始まったアコムの社会貢献活動である。当初、影絵劇団「かしの樹」に協賛支援をしていたが、同年7月からは同社の主催公演として開始。「誰かのために何かをしたい」「多くの人の笑顔が見たい」「地域社会と良好な関係を築きたい」という思いのもと、2000年からは障がい者も楽しめるよう配慮をしたバリアフリーコンサートとして、全国各地で開催している。

ピアノ・バイオリン・チェロの「生演奏」によるコンサートと、名作童話を演目とした幻想的な「影絵劇」の二部構成で100分間のプログラムとし、地域のお客さまを無料招待している。客席に車椅子専用席を設けるほか、舞台上では手話通訳があり、来場者全員が手を動かしながら歌う手話うたのコーナーや、影絵劇の説明も行う。人の手や声を通して伝え、世代や障がいを越えた感動を共有できる空間となっている。

当日は「できる人ができることをする」をモットーに、地域の市民ボランティアと同社社員が協力して公演を支える。大田区の知的障がい者就労支援施設で封入されたプログラムやアンケート、スクラッチくじなどを手渡し、景品には開催地の授産施設でつくられた手芸品などを選んでいる。また、地域の福祉施設からの招待者の誘導サポートも行い、自主運営の手づくりのコンサートとして、来場者が安心して楽しめる工夫が散りばめられている。

光と影で彩られた幻想的な影絵劇に、命を吹き込む音楽と語り。すべてが一体となって、感動の世界へと誘う。一人の笑顔が、また次の一人の笑顔につながっていくだろう。

評価ポイント

- 長年にわたり健常者と障がい者が一つになれる鑑賞機会を創出し、心豊かな文化を発信している。
- 社員と地域が連携した自主運営のプログラムを通し、全国各地に文化を通じたさまざまな交流を生み出している。



[上] 第2部は、生演奏とともに光と影によって幻想的に彩られた影絵劇を公演
[下] 終演後は、スタッフ全員ですべてのお客さまをお見送りする

アコム株式会社
企業プロフィール
[2018年9月末現在]

- 本社所在地：東京都千代田区
設立年：1978年（創業1936年）
資本金：638億3,252万円
従業員数：2,019名
主な事業：ローン事業・
クレジットカード事業・信用保証事業
URL：<https://www.acom.co.jp/>

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

SOMPO アート・ファンド

【活動地域：全国各地】

「SOMPO アート・ファンド」は、芸術文化の振興を通じた豊かな社会創造を目指し、2016年に設立された。専門分野にかかわる有識者から構成された選考委員会による審査のうえ、これまでに北海道から九州までの54活動に助成を行い、海外アーティストを招致する現代美術のアートプロジェクトから、震災復興を目的とした市民協働の芸術祭、地域に根ざした伝統芸能まで各地で個性豊かな活動が実施された。

芸術文化は都市集中となってしまうがちであるが、本物のアートを家の近くで楽しめることは、地方に住む子どもたちにとってもその世界を広げるきっかけとなっている。また、震災復興の活動については、年月が流れ他の助成が減りつつあるなか、本ファンドにより被災地で継続して活動している団体を支えている。

このファンドは全国各地の芸術文化関係者のネットワークづくりも大きな目的となっており、全国各地で活動を展開する助成団体が一堂に会し、活動報告を行うネットワークミーティングを実施している。他団体との交流の場を創出し、コミュニケーションをとりながら他の活動を知ることにより、相互にクリエイティビティが高められ活動の活性化につながる貴重な機会となっている。

また、同社は全国各地にある拠点を活かし、各地で行われる助成活動に対して、最寄りの拠点がもともと持っていた自治体や企業とのネットワークを活用し協力している。団体だけでは行き届かない方面にも広報することが可能となり、活動に地域的な広がりをもたらしている。

今年3年目を迎えた本ファンドでは、同社が主体的に各助成団体とコミュニケーションをとり橋渡しを行うことにより、各地でアートが創造する未来を支えている。

評価ポイント

- このファンドによる助成は一般公募で行われ、大小問わず全国の活動にチャンスを与えている。
- 全国各地の助成団体が集まる機会を設定し、芸術文化関係者のネットワーク形成に寄与している。



西野 達「油屋ホテル」2017年（撮影：脇屋伸光）



[上]「ベップ・アート・マンス 2017」および「西野 達 in 別府」

(主催：混浴温泉世界実行委員会)

[下]「ヒューマンセレブレーション三陸国際芸術祭2016・2017」

(主催：NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク)

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
企業プロフィール
[2018年3月末現在]

●
本社所在地：東京都新宿区
設立年：1888年
資本金：700億円
従業員数：26,189名
主な事業：損害保険業
URL：<https://www.sjnk.co.jp/>

株式会社東横イン ART FACTORY 城南島の運営

【活動地域：東京都】

東京・大田区に位置する人工島、城南島。1970年代に工場用地として区から誘致された土地に、「ART FACTORY 城南島」がある。エコノミーホテルを運営する東横インが倉庫に使用していた場所を、新たな地域コミュニティの場となるアート拠点へと生まれ変わらせた。2014年のオープン以来、アーティストの活動支援と芸術文化の振興を目的に、独自の取り組みを展開している。

総床面積3,500m²の施設には、大規模展示場をはじめ美術作品の展示室や多目的ホール、浮世絵インスタレーションの常設展示フロアもあり、入場無料で自由に見学できる。さらに、アーティストの制作・加工スタジオを設けて安価に貸し出すほか、15年からは「クリエイターサポートプログラム」を実施。スタジオを一定期間無償で提供し、同社の運営するギャラリーで出展の機会をつくる。利用者の中には著名なギャラリーの取り扱い作家となった者もあり、若手アーティストたちの豊かな才能が花開く環境が整っている。

また、ものづくりの街・大田らしく、技術を発信する場としても幅広く展開。月に一度、制作アーティストや区の町工場と協力して、ガラスや石膏、錫などの加工技術を体験しながら、キャンドルやアクセサリーづくりなどのワークショップを企画している。そのほか、周辺の大森エリアやJR浜松町駅で行うイベントとの共催や、島内の工場とともに施設見学ツアーを開催するなど、区の組合や企業、教育機関と連携して、地域活性化と産業維持に努めている。

近年は羽田空港の国際化に伴い、城南島の魅力をグローバルにも伝える。多様な人と人がふれあい、まちの新たな文化創造の架け橋となっているのだ。

評価ポイント

- 土地の特性を活かした独自の芸術文化支援の仕組みをつくり、若手作家の育成に寄与している。
- 町工場や企業との連携により、地域や地元産業の活性化に貢献している。



[上] 施設外観。本館4階と別館3階に分かれており、屋上庭園では羽田空港やお台場も見渡せる

[下] ワークショップ「錫の豆皿をつくろう!!」。参加者は子どもから年配者まで、夏休みは親子連れが多い

株式会社東横イン
企業プロフィール
[2018年3月現在]



本社所在地：東京都大田区

設立年：1986年

資本金：5,000万円

(総資産：1,271億円)

純資産：661億円)

従業員数：11,510名

(パートタイム従業員を含む)

主な事業：エコノミーホテルの運営

URL: <http://www.toyoko-inn.com>

八戸酒造株式会社

sake×art 日本酒を通じた陸奥八仙の取り組み

【活動地域：青森県】

青森県八戸市湊地区にある八戸酒造の敷地内には、赤レンガ蔵、漆喰土蔵、そして伝統的工法を用いた木造の主屋など、和洋が混在した6つの建造物が並んでいる。大正時代に建てられたこれらの建造物は、隣を流れる新井田川の風景とともに近代産業の繁栄を思い起こさせる町の象徴である。

1775年創業の老舗蔵元である同社は、文化庁登録有形文化財に指定されているこれらの建造物を活用し音楽やダンス、郷土芸能などの公演や美術展示などを行っている。自ら企画するものに加え広く一般公募も行い、有名無名を問わず、そこに日本酒を絡めてさらに楽しんでもらえるようにできるかという基準で独創的な表現者を受け入れている。

この活動のきっかけは、1998年に青森県産の原材料にこだわり開発した新ブランド「陸奥八仙」にある。地域の資源を活かした陸奥八仙の魅力を消費者に伝える取り組みの中で、同社による地域活性のための活動が始まった。その一つが自社の特徴である蔵を活用したイベントである。そのほか、八戸に残る里山「蟹沢(かにさわ)」で清水の保全活動から田んぼの再生やオリジナルの酒づくりを行う「がんじゃ自然酒倶楽部」は、全国から約200名が会員となり活動している。日本酒が人々をつなぎ、地域のにぎわいが増している。

——おいしい日本酒をお客さんに楽しんでもらいながら、自分たちの音楽を披露できる、とても“サイトスペシフィック”な体験——これは八戸酒造で実際に演奏を行ったアーティストの言葉だ。公演の際にはアーティストと観客が陸奥八仙を飲み交わす。イベントは観光客を八戸に呼び込み、また、同社の酒を知ってもらうきっかけにもなっている。八戸と陸奥八仙、そして文化芸術が結びつき相乗効果が生まれている。

評価ポイント

- 自社の歴史的建造物を活かしイベントを行うことにより、地域の観光拠点となり地域活性に寄与している。
- 酒造り体験をはじめ、日本酒を通じてアーティストと観客、観光客などさまざまな人々の交流を生んでいる。



八戸酒造株式会社
企業プロフィール
[2018年10月現在]

●
本社所在地：青森県八戸市
設立年：1775年
資本金：2,000万円
従業員数：30名
主な事業：日本酒の製造・販売
URL：<https://www.mutsu8000.com/>



[上]「新酒を愉しむ会」にて韓国の芸能「農楽」を披露するチェ・ジェ Chol

[下] 和洋の建築様式が混在する敷地内の建物は、登録有形文化財にも指定されている

富士フイルム株式会社

「写真の過去・現在・未来」を発信し、「人」と「人」をつなぐ
FUJIFILM SQUARE (フジフイルム スクエア)の活動

【活動地域：東京都】

富士フイルムは、写真文化を守り、育むことを目指し、1957年銀座に「富士フォトサロン」を開設した。プロ・アマチュア問わず優れた作品を銀塩プリントし、写真の魅力を最大限に伝えるサロンは、作品づくりを志す人が「いつかは富士フォトサロンで」と目指す写真発表の場となった。

21世紀に入り、デジタル化による写真フィルム市場の激減で業界全体が岐路に立たされる中、同社は写真事業の継続を宣言。六本木への本社移転と同時に、サロンに写真の歴史とカメラの進化を学べる「写真歴史博物館」などを併設し、「フジフイルム スクエア」としてオープンした。さらに創立80年の2014年には、幕末・明治から現代に至る日本の写真史を飾る101人の作家の作品を収蔵・公開する「フジフイルム・フォトコレクション」に取り組む。コレクションは全国の美術館・博物館に無償で貸し出され、芸術作品としての価値を伝え、日本の写真史の体系的な理解を助ける教科書的な役割を果たしている。

17年は開館10周年を迎え、「写真の過去・現在・未来」を発信する12本の特別企画展を行った。「フジフイルム・フォトコレクション展」や、世界中に多大なる影響を与えた風景写真家「アンセル・アダムス展」、現代の写真家が最新ミラーレスデジタルカメラや「写ルンです」で撮影した作品展、人気インスタグラマーの写真をプリントしSNSとは異なった作品表現を試み、写真の新たな可能性を追求する写真展などを開催した。鑑賞サポートにも積極的で、ギャラリートークや上映会のほか、同社技術系OBがコンシェルジュとなって、写真の歴史などの解説ツアーを毎日開催している。

写真を通じて一人ひとりの心がつながる素晴らしさを伝え、写真という美しい文化を明日につなぐ挑戦は、これからも続いていくのだ。

評価ポイント

- 長年にわたり、人と人の心がつながる感動体験を伝え、写真文化の普及と発展に貢献している。
- 時代を捉えながら、文化財として写真の価値を継承し、可能性を追求し続けている。



[上]富士フイルムフォトサロンでのギャラリートークの様子
[下]写真歴史博物館では、幅広い年代にわたるカメラの展示や歴史的に価値の高い写真の企画展を開催している

富士フイルムホールディングス株式会社
企業プロフィール
[2018年3月現在]

●

本社所在地：東京都港区
設立年：1934年(2006年
富士写真フイルム[株]から商号変更)
資本金：404億円
従業員数：77,739名(連結)
主な事業：イメージング ソリューション、
ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション、
ドキュメント ソリューションの開発、
製造、販売、サービス
URL：<https://www.fujifilmholdings.com>

ぺんてる株式会社
 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
 校舎の思い出プロジェクト

【活動地域：全国各地】

「校舎の思い出プロジェクト」は、ぺんてるとキヤノンマーケティングジャパン（以下キヤノンMJ）が、建て替えや統廃合により取り壊される校舎での最後の思い出づくりをサポートするプロジェクト。きっかけは、池袋にある小学校が取り壊されるにあたり、「何か思い出に残ることをしたい」とぺんてるが相談を受けたことに始まる。校舎全体をキャンバスとして絵を描くことを提案し、そして完成の記念に写真を撮ろうと、キヤノンMJに協力を依頼。2014年、両社がそれぞれ行っていた取り組みを発展させた形で実現した。学校や地域から高い評価を得て、2社共同の新たな活動モデルとして展開、18年3月までに18校で行っている。

全国の小学校から応募を受け、2社で訪問・打合せを重ね、校舎の歴史や生徒数、スケジュールに応じたサポートをする。ぺんてるは絵の具やクレヨンを寄贈し、児童をはじめ、保護者、卒業生、近隣住民が一緒になって、普段は描くことのできない場所に校舎への想いを自由に表現し、思い出を「つくる」活動をする。キヤノンMJは、一眼レフカメラを児童に貸し出し、操作方法も指導。壁画作品を大判プリンターで出力・額装するほか、児童が撮影した制作風景をフォトブックにして渡し、思い出を「のこす」活動を行う。

子どもたちは体験する楽しさを共有することで、新たな想像力が育まれるとともに、地元アーティストや青年会など地域との触れ合いを通じて、校舎への愛着や誇りも増していく。異業種である2社が協力し、強みを活かすことで、より大切な思い出として刻まれている。

施設の老朽化や少子化に伴い、小学校の統廃合が増えている中、育った学び舎の長い歴史に「ありがとう」の気持ちを込めて。想いをかたちにした体験は、明るい未来に向かって、永遠に残り続けるだろう。

評価ポイント

- 異業種同士の協働により、相乗効果の高い独自のプログラムを展開し、子どもたちの豊かな感性を育てている。
- 地域や各世代が主体的に参加でき、活動を発展させていく場をつくり上げている。



【上】校舎の壁や窓、階段などに自由にペイント。
 児童が「思い出写真係」となって、制作風景を撮影する
 【下】制作風景や作品を撮影し、フォトブックにして寄贈。
 新しい学校の図書室に残している

ぺんてる株式会社
 企業プロフィール
 [2018年3月現在]

●
 本社所在地：東京都中央区
 創立年：1946年
 資本金：4億5,000万円
 従業員数：706名(単体)
 主な事業：文具事務用品
 (画材、筆記具など)の製造販売事業
 URL：<http://www.pentel.co.jp/>

●
 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
 企業プロフィール
 [2018年4月現在]

●
 本社所在地：東京都港区
 創立年：1968年
 資本金：733億300万円
 従業員数：5,461名(単独)
 主な事業：キヤノン製品ならびに
 関連ソリューションの
 国内マーケティング事業
 URL：<https://cweb.canon.jp/corporate/index.html>



撮影：©中村年孝

原島 博 | 東京大学名誉教授 ※審査委員長

今年も未来につながる優れたメセナ活動を選ぶことができました。大賞の「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」、文化庁長官賞の「校舎の思い出プロジェクト」、優秀賞の「笑顔のおてつだい」パリアフリーコンサート アコム「みる」コンサート物語」、タイトルからもその想いが伝わってきます。アートを支える「ART FACTORY 城南島の運営」、「SOMPO アート・ファン」も未来を見つめています。地域に根差した「sake×art 日本酒を通じた陸奥八仙の取り組み」はまさに酒芸の極みです。「写真の過去・現在・未来」を発信し、「人」と「人」をつなぐFUJIFILM SQUAREの活動」はメセナへの意気込みが高く評価されました。このような選考に携わることができて幸せでした。

はらしま・ひろし ● 2009年東京大学を定年退職。人のコミュニケーションを技術的に支援することに興味を持ち、その一つとして「顔学」の構築に尽力。科学技術と文化の融合にも関心がある。現在東京大学特任教授。



大竹文雄 | 大阪大学大学院経済学研究科教授

少子化時代なので技術開発に直接役に立たない国立大学の人文・社会科学系の学部を縮小すべきではないか、という議論があります。この背景には、科学技術だけが新製品の開発に役に立っているという多くの人の思い込みがあります。実際、企業では自社の研究開発には多額のお金をかけても人材の育成や文化・芸術への支援には力を入れないところが多いのです。しかし、AI時代にはAIが取り扱いにくい分野こそが人のする重要な仕事になります。それには、豊かな文化や芸術が栄えるための土壌が重要です。企業が文化や芸術を支援していくことは、これからのAI時代に日本の企業が成長していくために必要なことです。そうした活動をしている企業を目に見える形にするのがメセナアワードだと審査をしていて実感しました。

おおたけ・ふみお ● 京都大学経済学部卒業。大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。大阪府立大講師、大阪大学社会経済研究所教授を経て2018年より現職。博士（経済学）。専門は労働経済学・行動経済学。2008年日本学士院賞受賞。



大谷能生 | 音楽家／批評家

今年も多数のメセナ活動に選考委員会を通して触れることができ、その広がりには大きな刺激を受けました。文化・芸術はモノとコト、環境と伝統、政治と経済が複雑に絡み合って生まれます。主として経済にかかわる部分を担うとみなされている「企業」という主体も、このような網の目のなかで現在、スポンサー的な立場を超えて積極的な姿勢を取ることを当然とみなし始めていることが感じられました。今年の受賞活動は皆、そのような強い意識から生まれたものであると思います。芸術文化と企業活動がさらに深く関係し合う社会への展望が得られた選考でした。

おおたに・よしお ● 音楽家として多くのバンドに参加、また、近年はダンスや演劇など舞台作品への楽曲提供・出演も多い。批評家としての著作は「憂鬱と官能を教えた学校」（菊地成孔との共著・河出書房新社）など。



中島信也 | 東北新社取締役／CMディレクター

長い間お世話になっている原島先生からのお声掛けで、この度「This is MECENAT」および「メセナアワード」の選考に加わらせていただきました。とにかく各企業の熱心な活動に驚かされました。企業にとって経営環境が大変厳しくなっている昨今、文化・芸術振興を通して豊かな社会をつくらうとする活動に取り組まれていること自体に、まずは尊敬の念を持ちたいと思います。その中でアワードを選考するのは至難の技でしたが、独創性が際立ち、未来への発展の期待が高まる活動に票が集まっていきました。大賞の「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」については、単にお金を出すだけではなく、活動に取り組まれている方々の熱量と汗の量に大きな敬意を表したいと思います。

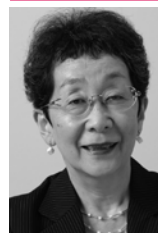
なかじま・しんや ● 1959年福岡生まれ大阪育ちの江戸っ子。武蔵美術大学デザイン学科卒。デジタル技術を駆使した娯楽性の高いCMで数々の賞を受賞。武蔵野美術大学客員教授（情報デザイン学）、金沢工業大学客員教授（メディア情報学）。



松田法子 | 都市史・地域史・生活文化論／京都府立大学准教授

今年の審査を通じて強く認識させられたのは、次のようなものでした。まず、場をつくることは文化をつくることなのだ、という点です。もちろんこれは、すでにさまざまなメセナ活動に取り組まれてきた、きわめて重要でベーシックなことですが、未来に向けてどのような場を生み出すのかがあらためて大事だと感じました。度重なる災害や人口減少など、大きな転換期に突入した今この時代に、変動する社会や芸術のいったい何をメセナ活動がすくい上げ、そこはどう手を差し伸べてゆけるのかということが、30年後や50年後の企業メセナのあり方を決定づけていくのではないかと思います。今回の受賞活動は、企業メセナの未来を拓く可能性をもつものと信じています。

まつだ・のりこ ● 博士（学術）。東京大学工学系研究科学術支援専門職員などを経て現職。日本観光研究学会賞ほか受賞。著書に「絵はがきの別府」、共著に「危機と都市」等。国内外でフィールドワークを中心とした調査研究を行う。



馬淵明子 | 国立西洋美術館長

本年もまた、たくさんの優れたメセナ活動の資料を拝見しました。アートで地域とどう結びついてゆくか、古くからある地元の建築物を保存しながらどう活用してゆくか、子どもや子育て世代をどう支援してゆくか、障がいのある人たちと健常者をどう結びつけてゆくか、本当に知恵と熱意が感じられ、多くを学ばせていただきました。そうした中で、他の企業にはなかった新しい取り組みが目を引きまします。それはアートにかかわる人たちが何を求めているかをよくリサーチして考えられた企画です。受容者の側に立って考えるという姿勢が必要であることを知らされました。一方、メセナ活動は長さや投入する金額ではないのですが、企業の精神として長く厚い支援を続けてきているところには、頭が下がります。そうした継続性も今後はあらためて評価されるべきではないかと思いました。

まぶち・あきこ ● 東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。専門は近代西洋美術史。パリ第四大学大学院博士課程で学び、東京大学助手、国立西洋美術館主任研究官、日本女子大学教授を経て2013年より現職。日本女子サッカーリーグ理事長。



尾崎元規 | 企業メセナ協議会理事長

今年も現在の社会課題に即した視点からの多くのメセナ活動の案件が寄せられ、当協議会の目指す芸術・文化振興を通じた心豊かな社会創造に資する内容でした。今回受賞された案件は、絵本を活用した次世代育成、バリアを取り除く視点からの芸術文化への関心を高める活動、アートプロジェクトによる地域活性化・国際交流、豊かな写真文化の醸成に資する活動、酒蔵の文化交流による地域活性化など、今までの日本企業のメセナ活動を、一層進化させたものが選ばれました。2020年東京オリンピック・パラリンピックの文化の祭典はもうすぐです。そこを契機として日本のメセナ活動が一層活性化し、心豊かな社会創造につながっていくことを願っています。

おざき・もとせ ● 1972年花王石鹸株式会社（現花王株式会社）入社、化粧品事業本部長、ハウスホールディングス本部長を歴任し、2002年取締役執行役員、2004年代表取締役社長執行役員、2012年取締役会会長、2014年退任。公益財団法人新国立劇場運営財団理事長、野村證券株式会社 社外取締役、本田技研工業株式会社社外取締役。

※文化庁長官賞の選考には、文化庁担当者が加わりました。

これまでの受賞活動〔1991-2017〕

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2017		
メセナ大賞	三菱地所〔株〕	三菱地所の Shall We コンサート(出張コンサート)
アートの玄関賞	〔株〕アーバネットコーポレーション	アートミーツ・アーキテクチャー・コンペティション
しまんちゅ心と技賞	〔株〕沖縄タイムス社	沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭
地域光らせ賞	〔株〕ジェイティービー	JTB交流文化賞
ブラッ&音楽賞	〔公財〕東日本鉄道文化財団	駅コンサートの開催
街が踊る賞	ボラス〔株〕	南越谷阿波踊り
文化庁長官賞	富士ゼロックス〔株〕	文化伝承活動

2016		
メセナ大賞	日本毛織〔株〕	工房からの風
緑の下発掘賞	〔株〕CBCテレビ	CBCクラブ文化賞(くちなし章)
若手員画賞	昭和シェル石油〔株〕	シェル美術賞
建築文化接近賞	〔株〕竹中工務店	季刊誌「approach」の発行
東京なかつまち芸芸賞	東京ミッドタウンマネジメント〔株〕	Tokyo Midtown Award 2015
子どもに夢を半世紀賞	東燃ゼネラルグループ	東燃ゼネラル児童文化賞
文化庁長官賞	日本トランスオーシャン/航空〔株〕	JTA-RAC あおぞら図画コンクール

2015		
メセナ大賞	大日本印刷〔株〕	ルーヴル—DNP ミュージアムラボを起点とした美術鑑賞ワークショップ
志マッチング賞	サントリーホールディングス〔株〕 〔公財〕サントリー芸術財団	ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金
夢ものづくり賞	しずおか信用金庫	地域資源循環型もの、人、夢づくり活動
瞳かがやく賞	島の子供たちに贈る 瀬戸内デリバリーコンサート実行委員会	島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート
写真伝想賞	富士フィルム〔株〕	“PHOTO IS”想いをつなぐ。30,000人の写真展
音でつなぐ世界賞	ローム〔株〕 〔公財〕ロームミュージックファンデーション	京都・国際音楽学生フェスティバル2014
文化庁長官賞	〔株〕古今伝授の間香梅	古今伝授の間の維持管理および一般公開

2014		
メセナ大賞	〔公財〕ギャラリーエークウッド	“建築・愉しむ”ギャラリーエークウッドの運営
川の手文化賞	アサヒビール〔株〕	すみだ川アートプロジェクト2013:江戸を遊ぶ—「ないまぜや」!鶴屋南北
華のアート賞	〔株〕資生堂	「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動
子どもクリエイティブ賞	〔株〕電通	「広告小学校」プロジェクト
ケニアで読みま賞	日本工営〔株〕	日本ケニア友好ソンドゥ・ミリウ公共図書館での読書文化普及のための支援活動
紅型めんそ〜れ賞	〔株〕琉球銀行	「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による紅型振興と次世代育成活動
文化庁長官賞	トヨタ自動車〔株〕	トヨタ青少年オーケストラキャンプ

2013		
メセナ大賞	全日本製造業コマ大戦協会	全日本製造業コマ大戦
映画の地球儀賞	岩波不動産〔株〕	エキブド・シネマ—埋もれた名作映画の発掘・上映—
学びの玉手箱賞	SCSK〔株〕	CAMP(Children's Art Museum & Park)
対話でアート賞	〔株〕損害保険ジャパン 〔公財〕損保ジャパン美術財団	未来を担う小・中学生を対象とした対話型美術鑑賞教育支援活動の展開
タムタムしま賞	トヨタ自動車〔株〕	アートマネジメント総合情報サイト「ネットTAM」
光る町なみ賞	村上町屋商人会	町屋に光を当て、町を活性化させ、町屋を守る商人の挑戦
文化庁長官賞	三菱地所〔株〕	障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラッとアートコンクール」

2012		
メセナ大賞	アサヒビール〔株〕	アートNPOの活動基盤強化への多様な支援と協働
歴史をひもとく賞	キヤノン〔株〕	「綴プロジェクト」の実施
文化の映写機賞	〔株〕千葉銀行	ちばぎんフィルムライブラリー
支援のこころ賞	トヨタ自動車〔株〕	ココロハコブプロジェクト〜芸術・文化を通じた復興支援活動〜
四季のそよかぜ賞	〔株〕帆風	帆風美術館の運営
未来のうけざら賞	三菱地所〔株〕 〔株〕イムズ 〔株〕西日本新聞社	三菱地所アルティウムへの運営、展覧会の企画
文化庁長官賞	東日本電信電話〔株〕	NTTインターコミュニケーション・センター〔ICC〕活動

2011		
メセナ大賞	千島土地〔株〕	「北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ構想」〜創造的なまちづくりへの挑戦
酒唄里づくり賞	朝日酒造〔株〕	酒蔵を核とする自然保護・文化活動
演劇ともしび賞	大阪ガス〔株〕	OMS戯曲賞による関西の演劇文化支援
動く技術遺産賞	トヨタテクニウム産業技術記念館	産業遺産の保存とモノづくり文化の伝承
文化の枕木賞	〔公財〕東日本鉄道文化財団	東日本における地域文化支援
解体新生賞	油機エンジニアリング〔株〕	古民家の修復保存と活用
文化庁長官賞	六花亭製菓〔株〕	50年にわたる月刊児童誌「サイロ」の発行

2010		
メセナ大賞	中村ブレイス〔株〕	「世界遺産 石見銀山」における企業経営と地域貢献
音もてなし賞	京都ブライTONホテル〔株〕	「リレー音楽祭 in アトリウム」の実施
ことばの花賞	〔株〕資生堂	「現代詩花椿賞」による詩の支援と振興
印刷文化振興賞	凸版印刷〔株〕	印刷博物館の運営
写真家ニコリ賞	〔株〕ニコン	—写真文化とともに歩む—ニコソサロンの運営と活動
日本画応援賞	〔財〕山種美術財団	山種美術館の運営
文化庁長官賞	TOA〔株〕	音楽による次世代育成の多角的活動—TOA Meet! Music! Concept—

2009		
メセナ大賞	第一生命保険〔相〕	第一生命ホールを拠点としたNPOトリトン・アーツ・ネットワークの音楽活動への支援
「文舞」両道賞	〔株〕シベール	シベールアリーナ&遼寧堂文庫山形館の運営
地域ネットワーク賞	多摩川アートラインプロジェクト実行委員会	「多摩川アートライン」の取り組み
千客万来賞	天神橋筋商店連合会	商店街文化と芸能文化で街再生
歌劇な社長賞	〔株〕トナカイ	オペラサロントナカイの運営を通じた、サロンオペラの普及と若手歌手支援
ベストコラボレーション賞	明治安田生命保険〔相〕	「エイブルアート・オンステージ」の実施
文化庁長官賞	京阪電気鉄道〔株〕	中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1」における社会学・地域連携文化活動

2008		
メセナ大賞	サントリー〔株〕	～美を結ぶ。美をひろく。～ サントリー美術館の運営と活動
地域文化支援賞	〔株〕伊予銀行	「伊予銀行地域文化活動助成制度」による草の根文化支援
たたかう劇場賞	佐藤電機〔株〕	王子小劇場の運営と、若手劇団への支援
伝統技能継承賞	〔財〕竹中大工道具館	竹中大工道具館での交流・体験重視型活動
音楽文化普及賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタコミュニティコンサート」 ～アマチュアオーケストラによる訪問コンサート～
網の目コミュニケーション賞	〔株〕ふくや	博多の伝統芸能、祭りの普及・支援
文化庁長官賞	〔財〕ソニー音楽芸術振興会	クラシック音楽を通じた次世代育成と、若い演奏家への支援活動

2007		
メセナ大賞	〔株〕資生堂	資生堂ギャラリーの運営
地域文化振興賞	北野建設〔株〕	信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動
企画運営賞	〔財〕東京オペラシティ文化財団	東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営
バックステージ支援賞	日本生命保険〔相〕 〔財〕ニッセイ文化振興財団	舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動
体感音響賞	パイオニア〔株〕	「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営
俳壇ネットワーク賞	マルホ〔株〕	全国俳句ダイジェスト『俳壇抄』の発行
文化庁長官賞	〔財〕アサヒビール芸術文化財団	アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動

2006		
メセナ大賞	〔株〕ベネッセコーポレーション 〔財〕直島福武美術館財団	香川県直島での継続的なアート活動
地域文化支援賞	〔財〕岡田文化財団	三重県内における文化・芸術活動への助成等
収蔵作品充実賞	〔株〕グリーンキャブ	マリエローランサン美術館の運営
写真文化賞	コニカミノルタホールディングス〔株〕	51年間におよぶ写真ギャラリーの運営
音楽総合文化賞	〔財〕サントリー音楽財団	クラシック音楽・現代音楽の普及・振興
庭園文化賞	富士建設〔株〕 〔財〕中津万象園保勝会	大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
文化庁長官賞	近畿労働金庫	「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催

2005		
メセナ大賞	〔株〕三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートのスタイル経営賞	〔株〕板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営
児童文化賞	〔株〕イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	〔財〕京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩: VIKTOR & ROLF & KCI」展の開催
市民文化賞	〔株〕信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	〔財〕住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷〔株〕	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスケープ」の運営
地域文化賞	田苑酒造〔株〕	「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	〔株〕崎陽軒、 〔財〕アサヒビール芸術文化財団、 大倉山商店街振興組合、タカナシ乳業〔株〕、パナソニックモバイルコミュニケーションズ〔株〕、 〔財〕はまざん産業文化振興財団、富士食品工業〔株〕、矢島邦茂法律事務所、〔株〕有隣堂	「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	〔株〕損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動―損保ジャパン東郷青児美術館／人形劇「稲むらの火」

2004		
メセナ大賞	大日本インキ化学工業〔株〕	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール〔株〕	NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」
企業理念賞	〔株〕希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	〔財〕新日鐵文化財団	紀尾井ホールでの運営と公演活動など
生活文化賞	〔株〕鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事〔株〕	ジュニア・フィルハーモニックオーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター〔株〕	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業〔株〕	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	〔株〕フェリシモ	「神戸学校」の開催など

2003		
メセナ大賞	〔財〕常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及―20年目の挑戦
地域文化賞	〔株〕松明堂書店	松明堂ギャラリー・音楽ホールの活動
舞台芸術牽引賞	〔財〕セノン文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	〔財〕ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタコレオグラフィアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業〔株〕	第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	〔株〕ジャパンエナジー	「JOMO童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産〔株〕	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	〔財〕常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供

2002		
メセナ大賞	朝日放送〔株〕	ザ・シンフォニーホールの運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設〔株〕	「KAJIMA彫刻コンクール」の実施
企画賞	キリンビール〔株〕	「キリンダンスサポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器〔株〕(TOTO)	ギャラリー間の活動
奨励賞	凸版印刷〔株〕	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	〔株〕飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	〔株〕リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアン・ガーデンの運営

2001		
メセナ大賞	安田火災海上保険〔株〕	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	〔財〕アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援・交流活動
企業文化賞	〔株〕INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王〔株〕	美術館連絡協議会への支援
アイデア賞	カスミグループ	「〈わたしの企画〉応援します!」の実施
地域文化賞	〔株〕駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
バリアフリー賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタ・エイブルアート・フォーラム」の実施
まちづくり賞	〔社〕浜松青年会議所	浜松交響楽団の設立と運営

2000		
メセナ大賞	第一生命保険〔相〕	VOCA展の開催
育成賞	〔財〕アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖縄電力〔株〕	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
創造賞	キャンノン〔株〕	キャンノン写真新世紀の実施
地域賞	〔株〕神戸酒心館	神戸酒心館ホールの運営
組織支援賞	三洋電機〔株〕	大阪シンフォニーカーへの支援活動
企業理念賞	日産自動車〔株〕	“子どもの想像力育成”に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気〔株〕	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

1999		
メセナ大賞	[株] 東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券[株]・松下電器産業[株] 日本航空[株]・トヨタ自動車[株]	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛
メセナ企画賞	フィリップ モリス[株]	フィリップ モリス アート アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険[株]	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険[相]	いずみホールの運営
メセナ普及賞	カルビー[株]ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

1998		
メセナ大賞	朝倉不動産[株]	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業[株]	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力[株]	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	[株]ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	[株]両国シティコア	シアターXの運営
メセナ地域賞	[財]たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キンピール[株]	キンピラザ大阪の運営

1997		
メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発[株]	パークタワー アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業[株]	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日ダイムラー・ベンツグループ	ダイムラー・ベンツグループ アートスコープ ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラシップの実施
メセナ奨励賞	[株]ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	[株]みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓[株]	十勝に根ざした芸術文化活動

1996		
メセナ大賞	アサヒビール[株]	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた 未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キヤノン[株]	「アートラボ」の企画・運営
メセナ育成賞	[株]毎日新聞社	「第64回日本音楽コンクール」[主催 毎日新聞社・ 日本放送協会]の開催と長年にわたる同コンクールの運営
メセナ企画賞	[株]ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷[株]	「欧米のボスター100」復刻事業
メセナ奨励賞	[株]海文堂書店	「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
メセナ地域賞	[財]八十二文化財団	心の豊かさを求めて～八十二文化財団10年のあゆみ～
メセナ普及賞	大日本印刷[株]	「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

1995		
メセナ大賞	TOA[株]	ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	[財]京都服飾文化研究財団	「モードのジャポニズム～キモノから生まれたゆとりの美～」展の開催など
メセナ育成賞	[株]パルコ	「URBANART(アーバナート)」の開催
メセナ企画賞	三菱広報委員会	国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERY ～アジア子供アート・フェスティバル～の実施
メセナ国際賞	[財]大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和能楽祭」[青少年のための能楽鑑賞教室]の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	[財]三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

1994		
メセナ大賞	サントリー[株]	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	[株]タダノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	[株]東急文化村	シアターコクーン 戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類[株]	美術・文学・建築等を含む文化科学研究・出版活動
メセナ国際賞	[財]日航財団	世界子どもハイク(俳句)コンテストの運営
メセナ奨励賞	[株]あさば旅館涵翠閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック[株]	四国民家博物館の運営
メセナ普及賞	[財]日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

1993		
メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	[財]トヨタ財団	「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
	フィリップ モリス[株]	日本美術修復計画への支援
	[株]南日本放送	MBCユースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ	扇町ミュージアムスクエアの運営
	[財]東芝国際交流財団	国内外の美術館、博物館などへの助成
	日本生命保険[相]	30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
	松下電器産業[株]	グローブ座への支援
	[財]ローム ミュージック ファンデーション	音楽文化振興活動

1992		
メセナ大賞	[株]すかいらーく	[財]東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	[財]末永文化振興財団	末永文化センターの運営
	びあ[株]	PFF'91(びあフィルムフェスティバル)の開催
	[財]ポーラ伝統文化振興財団	わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	[株]紀伊國屋書店	紀伊國屋ホールの運営
	シヤチハタグループ	ジャパン・アート・スカラシップの協賛
	セゾングループ	MUSIC TODAY '91の開催
	日本アイ・ビー・エム[株]	IBMウェルフェア・コンサートの開催
	[株]紅三	ベニサンスタジオ、ベニサンビットの運営

1991		
メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	[株]INAX	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
	コニカ[株]	大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
	新日本製鐵[株]	35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業[株]	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
	オムロン[株]	クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
	セイコーエプソン[株]	サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
	トヨタ自動車[株]	アマチュアオーケストラの支援活動
	モービル石油[株]	モービルライブ・サウンズの提供

メセナアワード2019に向けて

This is MECENAT 2018 認定活動一覧



THIS IS
MECENAT
2018

今回の「メセナアワード2019」では以下149件の認定活動の中から
特に優れた7活動が表彰されます。

「This is MECENAT」とは、時代とともに広がり深化する企業のメセナ活動に

光をあてる認定制度です。多彩な「メセナの今」を社会に周知するため、認定活動にはメセナマークを発行、
協議会公式ウェブアーカイブに登録し、一般に広く公開・発信しています。

●
詳細は、WEBサイトに掲載しています

<http://www.mecenat-mark.org>

企業名	本社所在地	活動名
[株]アーバネットコーポレーション	東京都	● アートミーツ・アーキテクチャー・コンペティション
[株]IHIESキューブ	東京都	● 美術館情報サイトArt inn
アコム[株]	東京都	● 「笑顔のおてつだい」バリアフリーコンサート アコム「みる」コンサート物語
アサヒグループホールディングス[株]	東京都	● 岩手県「アサヒグループ・コミュニティ助成事業」 ● 隅田川 森羅万象 墨に夢 ● アサヒビール大山崎山荘美術館
[株]アンデルセン・パン生活文化研究所	広島県	● アンデルセンのメルヘン大賞
出光興産[株]	東京都	● 出光興産コンサート～みらいを奏でる音楽会～
日本電気[株]	東京都	● NECチャリティコンサート
MS&ADインシュアランスグループ	東京都	● 平成30年度「地域住民のためのコンサート」 (「三井住友海上文化財団」ときめくひととき」公演)
[株]大林組	東京都	● 広報誌「季刊大林」の発行
[株]お菓子の香梅	熊本県	● 香梅アートアワード
沖縄タイムス社	沖縄県	● 沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭 ● 第71回沖縄展
花王[株]	東京都	● 文理融合シンポジウム
[公財]花王芸術・科学財団	東京都	● 花王ファミリーコンサート
カトーレック[株]	東京都	● 企画展「衣——Textile d'art——」
キヤノン[株]	東京都	● 綴プロジェクト ● 写真新世紀
京阪ホールディングス[株]	大阪府	● 京阪電車中之島線なにわ橋駅 「アートエリアB1(ビーワン)」における社会学・地域連携文化活動
[株]講談社	東京都	● 本とあそぼう 全国訪問おはなし隊
コクヨ[株]	東京都	● 「コクヨデザインアワードプロジェクト」プロジェクト
[株]コノミヤ	大阪府	● 夏休み文案親子劇場

企業名	本社所在地	活動名
西部ガス[株]	福岡県	● 地球のことば 子どものつづやき
サミット[株]	東京都	● 第28回 大宮八幡宮「杉並花笠祭り」
[株]産業経済新聞社	東京都	● 第65回産経児童出版文化賞
三和酒類[株]	大分県	● [季刊 iichiko]の発行
[株]CBCテレビ	愛知県	● CBCこども絵画展等を通じた次世代アーティストの育成・支援活動 ● CBCクラブ文化賞(くちなし章)
JXTGホールディングス[株]	東京都	● JXTGグループ JXTG児童文化賞 ● JXTGグループ JXTG音楽賞 ● JXTG グループ JXTG童話賞
しずおか信用金庫	静岡県	● 地域資源循環型もの、人、夢づくり支援活動
[株]資生堂	東京都	● 資生堂アートハウスの企画・運営 ● 資生堂ギャラリーの企画・運営
清水建設[株]	東京都	● シミズ・オープン・アカデミー
シミックホールディングス[株]	東京都	● 中村キース・ヘリング美術館 国際児童絵画コンクール
昭和シェル石油[株]	東京都	● シェル美術賞
新ケミカル商事[株]	福岡県	● 伝統芸能を楽しむ会 ● 北九州音楽協会の音楽活動への支援 ● NSシンフォニー・オーケストラの音楽活動に対する支援
[公財]新日鉄住金文化財団	東京都	● 紀尾井 明日への扉 ● 紀尾井ホール室内管弦楽団 2018年度定期演奏会 ● 紀尾井午後の音楽会 明治150年 音楽の花開くI～IV+宵祭 ● 紀尾井のようこそ、邦楽! 2018和楽器をやってみよう ● 新日鉄住金音楽賞(新日鉄住金文化財団受託事業)
[株]スズケン	愛知県	● 白鳥おどり in コーシユ高鷲
総合警備保障[株](ALSOK)	東京都	● 伝統文化の体現・継承 ～ALSOK獅子舞部による活動～
[公財]ソニー音楽財団	東京都	● 齋藤秀雄メモリアル基金賞 ● Concert for KIDS ～0才からの鼓重～ ● Concert for KIDS ～0才からのクラシック～／～3才からのクラシック～ ● 第12回 国際オーボエコンクール・東京
損害保険ジャパン日本興亜[株]	東京都	● SOMPO パラリンアートカップ2018 ● 損保ジャパン/日本興亜人形劇場「ひまわりホール」 ● FACE 損保ジャパン/日本興亜美術賞 ● 未来を担う小・中学校を対象とした「対話による美術鑑賞教育支援活動の展開」 ● SOMPO アート・ファンド ● [公財]損保ジャパン/日本興亜美術財団 (東郷青児記念 損保ジャパン/日本興亜美術館)
第一生命保険[株]	東京都	● 第一生命ギャラリーの運営 ● VOCA展の特別協賛 ● 認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワークへの支援
大正製薬ホールディングス[株]	東京都	● [公財]上原美術館の支援
ダイドー[株]	愛知県	● ダイドーニューイヤークラシックコンサート
大日本印刷[株]	東京都	● DNP ミュージアムラボ ● DNP京都太秦文化遺産ギャラリー ● MMM(メゾン・デ・ミューゼ・デュ・モンド)の活動 ● DNP Museum Infomation Japan「artscape」
大日本印刷[株]	東京都	● ギンザ・グラフィック・ギャラリー(ggg)
[公財]DNP文化振興財団	東京都	● 京都dddギャラリー ● CCGA現代グラフィックアートセンター ● DNPグラフィックデザイン・アーカイブ

企業名	本社所在地	活動名
大和ハウス工業〔株〕	大阪府	● Daiwa Sakura Aid(ダイワサクラエイト)
〔株〕竹中工務店	東京都	● 木造モダンイズム建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信 ● 季刊誌「approach」本誌およびwebの制作・発行
DIC〔株〕	東京都	● DIC川村記念美術館の運営
TOA〔株〕	兵庫県	● TOA音の防災シアター「カンカン塔の見はり番」 ● TOA Music Workshop
田苑酒造〔株〕	鹿児島県	「田苑酒蔵サロンコンサート」の開催
〔株〕電通	東京都	● 電通グループ チャリティコンサート ～震災復興のために。TSUNAMIヴァイオリン、チェロとともに～ ● 「広告小学校」プロジェクト
東京ミッドタウンマネジメント〔株〕	東京都	● Tokyo Midtown Award 2018(アートコンペ、デザインコンペ)
〔株〕東横イン	東京都	● 浮世絵館の運営 ● ART FACTORY 城南島の運営 ● 元麻布ギャラリーの運営
東リ〔株〕	兵庫県	● 松山バレエ団の公演への協賛
凸版印刷〔株〕	東京都	● 印刷博物館の文化活動 ● 「天文学と印刷 ― 新たな世界像を求めて」展 ● トッパンチャリティコンサート
トヨタ自動車〔株〕	愛知県	● トヨタ博物館 特別展／企画展 ● トヨタ博物館 クラシックカーフェスティバル ● トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン ● ネットTAM ● トヨタロビーコンサート ● トヨタコミュニティコンサート ● トヨタミュージックライブラリー ● トヨタ青少年オーケストラキャンプ
〔株〕NISSIN	香川県	● UDON楽カウントダウン高松
〔公財〕ニッセイ文化振興財団	東京都	● ニッセイ名作シリーズ
日本毛織〔株〕	大阪府	● 工房からの風
日本出版販売〔株〕	東京都	● 小さな本 大きな夢 プロジェクト
日本トランスオーシャン航空〔株〕	沖縄県	● JTA/RAC あおぞら図画コンクール
日本ユニシス〔株〕	東京都	● 川島成道ニューイヤークンサート (目の不自由な方のご招待及びボランティア社員によるサポート) ● 川島成道チャリティコンサート(地域の方向けの体験型コンサート)
野村ホールディングス〔株〕	東京都	● 「野村美術賞」 ● 末家焼 ひろ斎支援
〔株〕白寿生科学研究所	東京都	● 渡辺玲子 プロデュース レクチャーコンサート vol.4
〔株〕パノナグループ	東京都	● Awaji Art Circus 2018
八戸酒造〔株〕	青森県	● sake×art 日本酒を通じた陸奥八仙の取り組み
〔株〕原田	群馬県	● 「未来のピアニストを」ジャパンピアノコンペティション ● 芸術文化を通して地域貢献活動の実施
〔公財〕東日本鉄道文化財団	東京都	● 東京ステーションギャラリー「教育普及」シリーズ ● 地方文化事業支援 ● 工業高校生がつくる鉄道展 ● 旧新橋停車場 鉄道歴史展示室 ● 駅コンサートの開催
東日本電信電話〔株〕	東京都	● メディア・アートによる幅広い層に向けた教育普及活動 (NTTインターコミュニケーション・センター〔ICC〕)
富士急行〔株〕	山梨県	● 美術館の運営

企業名	本社所在地	活動名
富士ゼロックス〔株〕	東京都	● 文化伝承活動
富士フイルム〔株〕	東京都	● 富士フイルムフォトサロン ● 写真文化の記録的価値とカメラの歴史的進化を楽しめる 写真歴史博物館の活動 ● 写真文化の維持・発展に貢献するフジフイルム・フォトコレクションの活動 ● 写真文化を守り育むことを基本理念とした 富士フイルムフォトコンテストの活動 ● 「“PHOTO IS” 想いをつなぐ。50,000人の写真展」
べんてる〔株〕 キャンノンマーケティングジャパン〔株〕	東京都 東京都	● 校舎の思い出プロジェクト
〔株〕ホテルオークラ東京	東京都	● 第24回 秘蔵の名品 アートコレクション展 ● ホテルオークラ音楽賞 ● ホテルオークラ東京 ロビーコンサート25 ● 芸術・文化活動を支援する継続的ファン 「Hotel Okura Tokyo Cultural Fund」
ボラス〔株〕	埼玉県	● 南越谷阿波踊り
〔株〕MARUWA	愛知県	● MARUWAの芸術文化支援活動
〔株〕みずほフィナンシャルグループ	東京都	● 成人の日コンサート
三菱地所〔株〕	東京都	● 三菱地所の Shall Weコンサート(出張コンサート) ● 第17回キラキラとアートコンクール
〔株〕村岡総本舗	佐賀県	● 羊羹・和菓子の理解を深める活動
明治安田生命保険〔相〕	東京都	● ふれあいコンサート ● 「愛と平和のチャリティコンサート」と「未来を奏でる教室」
油機エンジニアリング〔株〕	福岡県	● 油機エンジニアリング写真展 仕事姿〜シゴトスガタ
ユニオンツール〔株〕	東京都	● ユニオンツール クラシック プログラム
〔公財〕吉田秀雄記念事業財団	東京都	● アドミュージアム東京〜いつも あなたに 新しい発見を〜
読売新聞社	大阪府	● 文化財保存・修復読売あをによし賞
〔株〕リクルートホールディングス	東京都	● クリエイションギャラリーG8 ● ガーディアン・ガーデン
〔株〕リソー教育	東京都	● リソー教育グループ 復興支援チャリティイベント 第14回クリスマスバレエ公演 井上バレエ団「くるみ割り人形」 ● リソー教育グループ 復興支援チャリティイベント 第20回トーマス・コンサート
ローム〔株〕 〔公財〕ロームミュージックファンデーション	京都府 京都府	● 奨学援助制度 及び ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサートVol.16〜19 ● ローム ミュージック ファンデーション 音楽セミナー2018 ● 京都国際音楽学生フェスティバル2018 ● ローム ミュージック フェスティバル2018
六花亭製菓〔株〕	北海道	● 六花の森の企画・運営

公益社団法人企業メセナ協議会 会員 [2018年10月1日現在・五十音順]

正会員 [129社・団体]		
[特非] アートネットワーク・ジャパン	[株] 幻冬舎	中部日本放送 [株]
[株] アーバネットコーポレーション	[株] 講談社	TOA [株]
[株] I&S BBDO	[株] 光文社	DIC [株]
[株] IHIエスキューブ	コスモエネルギー	テルモ [株]
[株] AOI Pro.	ホールディングス [株]	[株] テレビ朝日
朝倉不動産 [株]	[株] サイバーエージェント	[株] テレビ東京
[株] アサツー ディ・ケイ	[株] 産業経済新聞社	[株] 電通
アサヒグループ	サントリーホールディングス [株]	東京急行電鉄 [株]
ホールディングス [株]	三和酒類 [株]	[株] 東京国際フォーラム
[株] 朝日広告社	JXTGエネルギー [株]	[株] 東京ドーム
[株] 朝日新聞社	しずおか信用金庫	[株] 東京放送ホールディングス
朝日放送 [株]	[株] 資生堂	[株] 東芝
一帆会・昭和電工グループ	清水建設 [株]	[株] 東北新社
エイベックス・グループ・	[株] 集英社	[株] 東横イン
ホールディングス [株]	[株] 小学館	凸版印刷 [株]
[株] NHKエデュケーションナル	新日鐵住金 [株]	トヨタ自動車 [株]
[株] NHKエンタープライズ	GMOインターネット [株]	中村ブレイス [株]
[株] NHKプロモーション	[株] ジェイティービー	日本テレビ放送網 [株]
MS&ADインシュアランスグループ	住友生命保険 [相]	日本電気 [株]
ホールディングス [株]	積水化学工業 [株]	[株] ニッポン放送
大阪ガス [株]	全日本空輸 [株]	日本オラクル [株]
[株] 大塚商会	損害保険ジャパン日本興亜 [株]	[株] 日本経済新聞社
[株] 大林組	大正製薬 [株]	日本毛織 [株]
[株] 沖縄タイムス社	大成建設 [株]	[株] 日本廣告社
[株] オンワードホールディングス	第一生命保険 [株]	日本生命保険 [相]
花王 [株]	ダイキン工業 [株]	日本たばこ産業 [株]
カトーレック [株]	大日本印刷 [株]	[株] ネクシィーズグループ
キッコーマン [株]	[株] 大和証券グループ本社	野村ホールディングス [株]
キャノン [株]	大和ハウス工業 [株]	[株] 白寿生科学研究所
京セラ [株]	[株] 竹中工務店	[株] 博報堂
[株] クレディセゾン	千島土地 [株]	[株] 長谷工コーポレーション

[株] パナソ	[株] ペネッセホールディングス	[株] 読売新聞東京本社
パナソニック [株]	[株] ベネフィット・ワン	LINE [株]
[株] 原田	[株] ホテルオークラ東京	楽天 [株]
東日本電信電話 [株]	[株] 毎日新聞社	[株] リクルートホールディングス
東日本旅客鉄道 [株]	[株] マガジンハウス	[株] リソー教育
久光製薬 [株]	[株] みずほフィナンシャルグループ	リンナイ [株]
[株] ファーストリテイリング	[株] 三井住友銀行	[株] 琉球銀行
富士ゼロックス [株]	三井不動産 [株]	[株] 琉球新報社
[株] フジタ	三菱地所 [株]	ローム [株]
富士通 [株]	明治安田生命保険 [相]	六花亭製菓 [株]
[株] フジテレビジョン	ヤマトホールディングス [株]	[株] ワコールホールディングス
富士フイルム [株]	油機エンジニアリング [株]	ワタキューセイモア [株]
[株] ブルボン	[株] 吉野工業所	

準会員 [34社・団体]		
[NGO] EU・ジャパンフェスト	[株] シアターワークショップ	[公財] 八十二文化財団
日本委員会	[学法] 東成学園 昭和音楽大学	[株] マザーズ
茨城県	舞台芸術政策研究所	水と土の芸術祭2018実行委員会
[公財] いわさきちひろ記念事業団	[公財] 新国立劇場運営財団	[新潟市]
[公財] 鹿島美術財団	[公財] 墨田区文化振興財団	[公財] 水戸市芸術振興財団
[公財] 神奈川芸術文化財団	[公財] せたがや文化財団	[公財] 山口市文化振興財団
[公財] 金谷美術館	[公財] ソニー音楽財団	[公財] 横浜市芸術文化振興財団
[公財] 関西・大阪21世紀協会	[公財] たましん地域文化財団	
[公社] 企業メセナ群馬	[税法] 出塚会計事務所	
京都商工会議所	[公財] 東京都歴史文化財団	個人会員 [19名] ※氏名公開可の方のみ掲載
[学法] 瓜生山学園	東京都写真美術館	
京都造形芸術大学	東京都生活文化局文化振興部	一花裕一 岩田武司 江上節子
[公財] 京都服飾文化研究財団	[公財] 東京都歴史文化財団	尾崎元規 最首孝之 白神しのぶ
四季 [株] 劇団四季	東京ミッドタウンマネジメント [株]	添石幸伸 巽 知代 永井伸和
[公財] 公益法人協会	[株] ニッセイ基礎研究所	中坪功雄 野見山 亨 福川伸次
[公財] 埼玉県芸術文化振興財団	[公社] 日本芸能実演家団体協議会	古竹孝一 森田由利子

[公社] 企業メセナ協議会の主な活動

企業メセナ協議会は、企業をはじめ文化にかかわる個人・団体が集い、芸術・文化の振興と、これを通じた社会創造に取り組んでいます。すべての人々がクリエイティブな社会の実現を目指し、文化振興プラットフォームの役割を担うべく、認定・顕彰のほか以下の事業を展開しています。



2021芸術・文化による社会創造ファンド[2021 Arts Fund]

①地域文化振興および芸術・文化による地域創造、②芸術・文化を通じた国際交流および日本文化の国際発信、③芸術・文化およびこれを通じた社会創造を担う人材育成など、芸術・文化に資する活動を支援対象として、寄付者の意志をかたちにする「目的ファンド」の設立・運営など、寄付税制優遇のメリットを活かしながら、芸術・文化への寄付を促し、未来への投資を進めています。



調査・研究事業

1991年より、全国の企業や企業財団・公益信託を対象とする「メセナ活動実態調査」を継続的に実施しています。日本における企業の芸術文化支援に関する唯一の統計データとして、メセナの現場や官公庁、研究機関、メディア、国内外の文化機関に活用されています。そのほか、メセナに関する事例研究等にも取り組んでいます。



コーディネート・コンサルティング

メセナの専門機関として蓄積してきた調査データや事例研究等の成果を活かし、企業や企業財団が取り組むプログラムの評価やご提案、具体的なプロジェクト運営などを行っています。全国各地ならびに国内外における民間セクターの文化活動の調査、新たなプログラムの開発やマッチングなど、あらゆるご相談に応じます。

企業メセナ協議会HP <https://www.mecenat.or.jp/>



MECENAT
AWARDS
2018

「メセナアワード2018」は、
企業メセナ協議会 認定・顕彰部会メンバーが
運営しています。

- 飯田直子 | 大日本印刷株式会社 *認定・顕彰部会長
泉 菜々子 | 第一生命保険株式会社
樫村俊也 | 株式会社竹中工務店
片島康彦 | 株式会社電通
反町弘智 | 公益財団法人東日本鉄道文化財団
真木 優 | 株式会社資生堂
- 事務局：
尾崎元規 [理事長]
澤田澄子 [常務理事 兼 事務局長]
齊藤 望 [認定・顕彰担当]
福森真由美 [認定・顕彰担当]